

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~なかよく 明るく つよく正しく~

第4回学校運営協議会

2月12日(木)に第4回学校運営協議会を行いました。今年度のまとめとして、本校のめざす児童像の「主体的に学び表現し合う子」「自他を大切にする子」「健やかな心と体をつくる子」を育成するために取り組んできたことについて評価していただきました。評価・意見・感想の一部を紹介します。

*5段階評価(5 大変よい 4 よい 3 ふつう 2 あまりよくない 1 よくない)

取組	評価	意見・感想等
主体的に学び表現し合える授業づくり	4	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が部会をつくり授業の改善を図り、教職員間の相互の授業力を向上できたという点は大変評価できる。 ・学習のめあてを教師と児童がしっかり共有して授業を進めることができている。 ・今年度から40分授業、学年担任制、教科担任制を導入し授業時間が短くなったこと、各専門の先生に質問しやすくなったことで児童の集中力と主体的に学ぶ姿勢が増していると感じられた。 ・児童アンケートの「課題解決に向けて、自分で考え、自分からすすんで取り組むことができている。」の数値が1学期より下がっていることが気になった。
基礎基本の充実	4	<ul style="list-style-type: none"> ・「聴き合う」「表現し合う」姿が定着し、当たり前に行っているように思う。 ・すぐに結果がでるものではないが、基礎基本を徹底し評価テストの点数が上がることを期待している。 ・個人的な見解ではあるが、中学生になって通分や桁数の多い割算、6の段から上の九九があやふやなどの生徒が増えてきている。最近では、長期休暇の課題も減っており、自主的な学習が重視されている。学習意識の高い家庭では積極的な学習ができているが、そうでない場合の家庭との学習時間に差が大きい。 ・学力を全国レベルに引き上げてほしい。

<p>自己存在感と共感的人間関係を育む教育活動の推進</p>	<p>5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動や委員会活動などを通じて自己存在感と共感的人間関係を育むことができている。 ・グループ活動、係活動、委員会などで同学年同士ではなく、異年齢の関わり合いも育っていることを感じる。学校だけでなく地域の中でも仲間として関わり合うことは大切だと思うが、近年は子ども会などの活動も減少している。いろいろなグループ、スポ少などに関わっている子の方がやはり人としての成長も多いのではないかなと思う。 ・学校生活での人間関係は将来の社会生活につながる大切な学びの場だと思う。学級活動や委員会活動の中で、気持ちの伝え方や相手の気持ちの受け止め方など EQ(心の知能指数)を育てる視点をさらに意識した取組がほしい。
<p>生活規律の徹底</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業風景を観る度に教室が整っていることを感じる。日常的に意識して取組をしていることがうかがえる。 ・「時・場・言葉を整える」は、なかなかすぐには成果が出にくい項目である。情操教育においても生活規律が基本となろうかと思う。根気よく工夫しながら継続してほしい。 ・挨拶のできている子とできない子の差が大きいように思う。 ・朝の挨拶は、控えめな声でも、目を見てできる児童は多くなったように思う。 ・個性を重んじる教育が求められている昨今ではあるが、今一度、保護者には小学生らしさ、小学生らしい髪型と服装を考えてみてほしい。 ・オンラインゲームなどでの言葉遣いが、日常生活に影響を与えていると思う。学校生活だけでなく家庭での教育が大切。
<p>体育の授業改善と運動遊びの工夫</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観で先生方の工夫をこらした実践を観て、研修の成果が児童に伝わっていると感じた。 ・児童の94.3%が「体育は楽しい」と感じていることは、授業改善の取組が成果を上げていると思う。 ・20分休みや昼休みに進んで体を動かしたり楽しそうに遊んだりしている様子が見られる。 ・休み時間に先生と遊んでいる姿はとても楽しそうである。 ・今年度の5年生の結果はまずまずであったが、1年～6年の体力テストの結果を全国レベルまで引き上げてほしい。

<p>健康な生活づくりの基礎となる学習の充実</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちのメディア依存は年々深刻な状況でもありメディアコントロール週間等の取組を継続することで家庭でのメディアに対する意識を高めているように感じられる。 ・メディアコントロールは現代社会の重大な問題である。学校教育だけで解決できる問題ではなく保護者との連携が重要である。PTAがその役割を担うが、機能する組織になることを期待している。 ・健康な生活づくりの取組が漠然としていて絞り切れていなかったのではと感じる。次年度は取組を具体的に絞り込んで行うようにできたらよいのではと思う。 ・情報モラル教育をしっかりおこなっていく必要がある。 ・学校だけではメディアコントロール、SNS使用の問題は解決できない。家庭を含めたねばり強い学習と啓発が求められる。
----------------------------	----------	--

学習の成果を発表

2月21日(土)、今年度最後の参観日です。

今回の参観日は、1年の締めくくりとして「学習の成果発表会」を各学年で実施します。総合的な学習の時間に取り組んだ探究活動のまとめをはじめ、国語の音読、音楽の合奏など、各教科で積み重ねてきた学びを様々な形で披露する予定です。

現在、校内のあちこちから、発表の練習に励む子供たちの元気な声や音色が聞こえてきます。「どうすれば伝わるかな」「もっと上手に表現したい」と、試行錯誤しながら準備を進める姿に、この1年間の成長を感じます。

当日は、知識の習得だけでなく、心身ともにたくましくなった子供たちの成長をぜひ間近でご覧ください。保護者の皆様の温かいまなざしと拍手が、子供たちにとって何よりの励みとなります。皆様のご来校を心よりお待ちしております。



【各学年の発表時間】

3年生	8:45~9:15
1年生	9:15~9:45
4年生	9:45~10:15
2年生	10:15~10:45
5年生	10:45~11:15
6年生	11:15~11:45

